

# 巻総合高校

生徒会と部活動を紹介します。

生徒会長 佐藤 翔



巻総合高校の生徒会では、主に体育祭、文化祭、球技大会の企画運営を行っています。

令和3年度は新型コロナウイルスによる影響でいくつかの制限がありましたが、令和2年度に中止となってしまった体育祭に加え、文化祭と球技大会も感染対策を行うことで例年と少し違った形ではありますが、開催することが出来ました。

体育祭では人が接触・密集するのを避ける事ができる競技に限定しました。文化祭では開催時間を短縮しない形で行えたので、生徒、先生ともに楽しむことが出来ました。球技大会ではネットを使う競技に限定しましたが、ルールを工夫することで、より楽しくすることが出来ました。

令和4年度も制限がある中での開催になると思いますが、誰もが納得出来る形で行事の企画を進めていきたいと思っています。

また、生徒会では「あいさつ運動」などの学校生活に関する取り組みだけでなく、総合学科の特色を活かした本校独自の取り組みとして、食料環境系列・工業系列・商業系列・生活文化系列と連携した、「巻総CHAT」という地域活性化活動を行っています。

今年度、私は生徒会長として学校がより地域とつながり、生徒ひとりひとりが楽しめる学校を作れるように頑張っていきます。



## バスケットボール部部长 朝妻 孝希

---

私は巻総合高校バスケットボール部に入部しました。

中学校でもバスケットボール部だったので他の競技をやろうとも思いましたが、辞めるのはもったいないと思いバスケットを続けることにしました。中学時代ライバル校だった仲間達とチームメイトになって、新しいチームで練習を始めました。

仲間と共に強くなろうと高め合い、私も率先して活動に取り組み、今では部長を務めています。部長にはなりましたが上手くいくことばかりではなく、仲間と意見が食い違ったり、思ったことが出来なかったり、やる気がなかったり、バスケットをやめようと思ったことは何回かあります。

それでもやめなかったのはチームメイトのおかげです。チームメイトがいつもサポートしてくれるので、くじけずに頑張れているのだと思います。

思いやりを持ち友達を大切にすることや、諦めないことは、部活動に限らず大切なことだと思います。これからも何事にも一生懸命取り組んで、充実した学校生活を送りたいと考えています。

## 演劇部部长 栢盛 由那

---

私たち演劇部の活動内容は、日々の発声練習と、毎年出場している演劇大会に向けての練習や文化祭・部活内で発表する短い劇の練習です。

大会では60分程度の台本で演技をします。舞台上がる役者と、裏方とで役割が分かれています。裏方の役割として。照明、音響、監督などがあります。小道具や衣装は皆で考え材料を購入し作成します。今年度は、舞台道具のフェンスを、塩化ビニルパイプを加工して作成しました。舞台は、皆で作りますので、1人1人が重要な役割になります。日々の努力が舞台本番のできにも影響し、結果にも大きくつながります。

今年度の活動は、新入生歓迎会、演劇大会、文化祭の三回発表することができました。

これからも、部員全員で満足のいく達成感のある舞台になるように協力して活動していきたいと思っています。